

兵庫医科大学病院血液内科を受診している患者さんへ

愛知医科大学病院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	同種移植後再発/拒絶に対する、両方の HLA ハプロタイプが異なる血縁ドナーからの造血幹細胞移植（フルアロ移植）：生存延長の統計学的検証を目的とした臨床第 II 相試験
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	造血細胞移植センター 教授（特任） 池亀和博
研究の対象となる方	2021 年 6 月から 2024 年 4 月までにフルアロ移植を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2031 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 フルアロ移植の有効性と安全性を調べることを目的としています。 〔利用方法〕 患者さんの採血データを記録させていただき、生存情報を、学会に登録された過去のデータと比較します。 〔外部への情報の提供〕 情報は個人が特定できないようにし、郵送により愛知医科大学病院へ提供します。〔外部への提供開始日〕 研究実施承認後
研究に用いる情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録から年齢、性別、血液検査結果等を収集
提供する情報を用いる学外の研究責任者	愛知医科大学病院造血細胞移植センター教授（特任）池亀和博
情報を利用する学外の者	同上
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 3 月 31 日までにメール(kame@aichi-med-u.ac.jp)、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血液内科（造血細胞移植センター） 担当者：教授（特任）池亀和博 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 2086）